

## 中心静脈カテーテルの固定方法

### 3M™ テガダーム™ I.V. コンフォート フィルム ドレッシング 1685 を使用

#### 3つのポイント

- カテーテル刺入部位にフィルム部分の中央を合わせる
- フィルムの上からカテーテル周囲をつまみ、よく密着させる
- フィルムを皮膚に密着させるように、内側から外側に向かって空気を押し出しながら貼付する



動画（使用方法）のキャプチャー画像を掲載した資料です。  
動画の視聴とあわせてご活用ください。

動画公開ページ：<http://go.3M.com/medical/cv1685/>（再生時間：1分48秒）



### 貼り方



**1** 印刷のあるライナー紙を剥がし、粘着面を出します。



**2** 粘着剤のない部分を持ち、



**3** カテーテル刺入部位にフィルム部分の中央を合わせます。



**4** フィルムの上からカテーテル周囲をつまみ、よく密着させます。固定力を上げるために必ず実施して下さい。



**5** フィルムを皮膚に密着させるように、内側から外側に向かって空気を押し出しながら貼付します。



**6** 切り込み部分をカテーテルの下で沿わせるように貼付します。無理に重ね合わせる必要はありません。



**7** 周囲をしっかりと密着させ、全体を貼付した後、フィルム部分を押さえながら、ゆっくりとフレーム部分を剥がします。



**8** 付属の固定用テープの切り込みをカテーテルの下からかみ合わせるように貼付します。



**9** 付属の記録用ラベルに日付などを記入して、



**10** 観察の妨げにならない位置に貼付します。

## 剥がし方



**1** 補強のテープ類や固定用テープを剥がします。手袋をはめた指の腹でなでるようにすると剥がしやすくなります。



**2** 切り込み部分を片方ずつ、カテーテルと皮膚を押さえながら、ゆっくりと剥がします。



**3** 片手でカテーテルを押さえながら、残りの部分を約180度に折り返し、ゆっくりと剥がします。

※ 本資料は使用方法の一例であり、本品およびカテーテル等の添付文書、取扱説明書をご確認の上、個々の患者背景及び状態を含めた医師の総合的なご判断のもとで、固定方法をご検討ください。

販売名:テガダーム I.V. コンフォートフィルム ドレッシング 届出番号:13B1X10109000232

3M、テガダームは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社

ヘルスケアカンパニー

医療用製品事業部


<http://go.3M.com/medical-jp/>

Please Recycle. Printed in Japan.  
© 3M 2019. All Rights Reserved.  
CAPT-056-A

2019年5月発行

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-011-321**

8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)